

1

読む

説明文を読もう

人はねむる、動物もねむる

名前
年組番

7問

◆ 次の説明文を読んで答えましょう。

人間以外の動物たちも、人間と同じようにねむるのでしょうか。

動物たちの中には、見かけは全くねむらないものがあります。マグロのように海洋を泳ぎ続ける魚や、イルカのような海のは乳動物、アホウドリやカモメのような海上を飛び続ける海鳥などです。

しかし、科学者たちが調べてみると、おもしろい事実が分かりました。イルカやカモメなどが泳いだり飛んだりしているとき、かた目をつぶっていることがあります。このとき、イルカやカモメは、左と右の**大脳**（だいのう）をかわるがわるねむらせながら、泳いだり飛んだりしていたのです。つまり、見かけは全くねむっていないようでも、脳は半分ずつねむっているのです。

見晴らしのよい草原にすむキリンやシマウマなども、見かけはほとんどねむりません。これらの草食動物は、草をたくさん食べなくてはならないので、食事に時間がかかります。また、かくれる場所のない草原では、ライオンやチーターにおそわれないように、常に**周り**（み）を見張（み）っていないければなりません。そのため、すいみを長くまててとることはできないのです。そこで、キリンやシマウマなどは、うとうとしながら起き続ける、つまり、半ば起きている状態（たい）でねむるという**特技**（とくぎ）を持っています。

そのほか、動物には、人間と同じように昼間活動して夜ねむるものもいれば、ネズミやタヌキなどのように、夜活動し、昼間ねむるものもあります。

（井上 昌次郎「人はねむる、動物もねむる」より引用）

1 この文章は、何について調べたことを書いたものですか。

ねむりが同じかどうか。

（と人間の

2 海にすむ動物のねむりについてまとめましょう。

・泳いだり飛んだりしているとき、

（ ）をつぶっていることがある。

・脳は（ ）ねむっている。

3 草原にすむ動物のねむりの特ちょうについて、「特技」という言葉を使って書きましょう。

（ ）

4 草原にすむ動物は、3のような「特技」をなぜもっているのですか。二つ書きましょう。

（ ）

5 ネズミやタヌキは、どのような動物の例としてしうかいされていますか。

人間とは（ ）にねむる動物。